

月刊 天真

1月号

発行日 2025(令和7)年1月1日
 発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
 住職 西原恵照
 第574号



謹賀新年 光寿無量

令和7(2025)年 元日



皆さまにとって
心穏やかに過ごせる
一年となりますよう
念じ上げます

阿弥陀さまに新年のご挨拶をしませんか

がんたんえ

元旦会



【日時】1月1日(元日)午後2時

【次第】おつとめ・流杯の儀・祝膳の儀

どなたさまもご自由にお参りいただけます お気軽にご参加ください



今月の予定

2025年 1月

日	月	火	水	木	金	土
			1 14:00元旦会	2	3	4 10:00納骨堂合同参拝
5 7:00日曜礼拝 ●	6	7	8	9 御正忌報恩講 ~16日(本願寺)	10	11 13:30グランドゴルフ (駐車場)
12 7:00日曜礼拝 ●	13成人の日	14	15	16	17	18
19 7:00日曜礼拝 ●	20 13:30法話会 ●	21	22	23	24	25 13:30グランドゴルフ (駐車場)
26 7:00日曜礼拝 ●	27	28	29	30	31 除夜会(築地本願寺)	【2月の予定】 20日(木)13:30 法話会

● 印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから→<http://www.koumyou.net/tenshin>

天ちゃんの一言

● 築地本願寺に副住職が登壇します~大晦日に開催「僧侶なんでも相談」

【日時】 令和6(2024)年12月31日(火) 23時~23時45分

【場所】 築地本願寺 本堂 (申込不要、入場無料)

副住職が築地本願寺の徐夜会に合わせて開催される「僧侶なんでも相談」~僧侶にいろいろ聞いてみよう~に登壇します。ご自由に参加いただけますぜひお参りください。

入会随時募集
門信徒会
に入りませんか



● 本山の「報恩講」はライブ配信されます。ぜひお参りください 1/9~16(www.hongwanji.or.jp)

● 「天真寺門信徒会」 仏さまのお話を聞き、お念仏申す豊かな人生をともに歩みましょう

毎月寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。お寺の行事はすべて参加自由です。仏さまのみ教えを聞いて、確かな人生の拠りどころを見つけませんか。

年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186

● 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています

「住職の独り言」 blog.goo.ne.jp/ranman_kn (住職のブログ)

「天真寺通信」 tenshin.or.jp/ (副住職のブログ)



暖かくして
お過ごし
ください~



お寺の掲示板の言葉

無限なものは二つあります
宇宙と人間の愚かさ
前者については
断言できませんが
(物理学者 アインシュタイン)



浄土真宗
本願寺派

天真寺

〒270-2251

千葉県松戸市金ケ作106

TEL 047-389-0808

FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



新春法話会

【日時】

1月20日(月) 午後1時半

【次第】 勤行「正信念仏偈」+六首引・法話

わた なべ つね ゆき

【講師】 渡邊 恒行 師

(本願寺派布教使、千葉県船橋市 浄興寺住職)

お正月らしく琵琶を演奏しながらのご法話です。どうぞお楽しみに♪

【場所】 天真寺本堂 (椅子席)

法要終了後には茶話会も開催します。ぜひこちらにもご参加ください。

法話会は1月～12月の出席回数で皆勤賞・精勤賞が贈られます！

★ライブ配信あり、オンラインでも参加可能です

<http://www.koumyou.net/tenshin>

天真寺のHP(tenshin.or.jp)からも簡単に見られます



オンライン参加
はこちらの
QRコードから



今年最初のご縁です
ぜひお参りください
聞きたいことは何でも
お尋ねくださいね



2025(令和7)年度 年回表 ~つながりの中で 生きている~



一周忌	2024(令和6)年
三回忌	2023(令和5)年
七回忌	2019(R元・H31)年
十三回忌	2013(平成25)年
十七回忌	2009(平成21)年
二十五回忌	2001(平成13)年
三十三回忌	1993(平成5)年
五十回忌	1976(昭和51)年
百回忌	1926(S元・T15)年

本年に年回法要を迎える方は、左表の通りとなります。ご確認いただき、法事日程はお寺までご相談ください。ご不明なことも、お気軽にお尋ねください。

日程

故人さまのご命日か、またはご命日の前後の日で、ご家族が都合のいい日をお選びください。ご命日の後になっても大丈夫です。

場所

基本的に、お寺かご自宅でおつとめします。ご希望があれば、墓地でもおつとめします。

その他

過去帳、お写真、お布施をご用意ください。尊前にお供えしておつとめいたします。お供物(花・菓子・果物)はお気持ちでお任せしております。法要開始の10分位前にお集まりください。

どなたかがお亡くなりになった時、お葬儀のご相談もまずはお寺にご連絡ください。



年忌法要(法事)は、定められた年に、故人さまのご命日をご縁として仏法に遇い、阿弥陀さまの恩徳に報謝する思いでおつとめする法要です。



あけましておめでとうございます

住職 西原 恵照



慈光のもと、皆さまと新しい年を迎えることができましたこと大変有難く存じます。

去年は元旦から能登地方地震、翌日には羽田空港地上衝突炎上事故と衝撃の幕開けになりました。9月には地震で被災された上に能登地方での記録的豪雨による被害が発生し、また全国各地での自然災害により、今も多くの方が避難を余儀なく生活されておりますこと、衷心よりお見舞い申し上げます。ある方が「元旦に火宅無常の能登地震」と詠んでおられましたでしたが、今年も何が起こるか分からない無常の世であります。私たちの人生を、生まれてから死に到るまで敷かれたレールを歩むととえます。それはいつ途切れるかも知れません。そして、終点まで行き着いても、また目の前には次の新しいレールが敷かれています。新しい世界には、今まで歩んできた行いにより振り分けられます。自業自得の言葉通り、自分の生きざまにより決められるのです。そしてまたそのレールに乗り換え新しい人生を歩む。これが永遠に迷い続ける私のいのちのありようです。



しかし、今生でお念仏に出会った私たちには、この人生が終わる時、決して途切れることもない、永遠に乗り換える必要のないレールが用意されています。そして、新しい世界は無量壽無量光のお浄土です。先立たれた方々は、いつ途切れるかも知れないレールに次々と乗り換え続ける迷いの私たちを救うべく、縁ある人に寄り添い、安心な世界に生まれ変われるようにと先達となり導いてくださっているのです。往く道も帰る道も、たどり着く場所も安心できるレールこそ、お念仏申す私たちが歩むレールです。



本年も皆さまとともに、自身の人生をみ教えに問い、浄土への人生を歩んで参りたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

阿弥陀さまからのメッセージ
どんなに孤独で苦しく悲しくても、あなたをそのまま受けとめ、決して見放したりすることはありません



南無阿弥陀仏

お釈迦さまの国から こんにちは ⑥



(副住職のインドの友人撮影の仏跡写真を紹介する連載です)

古代インドのマガダ国にある霊鷲山(りょうじゅせん)の山頂です。まさにこの場所でお釈迦さまは『無量寿経』を説かれました。雄大さが伝わる景色です。



松戸市の子ども居場所作りの活動に協力しています

12/11(水) お寺の境内で「青空ごはん」を開催。子どもたちに食事を提供し、午後はお寺を遊び場にして過ごしてもらいました。楽しい思い出になるといいです♪